

## ■イメージを豊かにする絵図

変遷する時代の影響を受けた絵師たちが描き出した作品を、「展示資源」という視点で解説していくと各時代における市民の生活や文化がさまざまなイメージとなって浮かび上がってくる。絵師たちが取り上げたモチーフの中には、多彩な水辺空間の表現がある。生活と水、遊びと水、雨いと水、舟運と水辺、風景と水(図13)、祭りと水などがあるが、印象深いのは、艶やかな姿をした乙女たちが川辺のほとりで水遊びする場面である(図14)。江戸っ子たちが生み出したこれらの水辺の行為こそ江戸文化の華といえよう。絵図にふれ、描かれた場所を探訪する活動が体感型博物館づくりに結びついている。



図12 江戸市中を東方上空より俯瞰し、手前に隅田川を描き、中央前面に江戸城、はるかに富士を眺める構図。日本橋川、神田川が隅田川に注ぐ景観に注目したい(錦形絵真作)



図13 名所江戸百景。おおはしあたけの夕立(広重画)



図14 緑台の杜鳥



図15 「隅田川絵図」元柳橋(北斎画)



図16 「港屋絵草紙店 日本橋竹久夢二画」(絵の上方に見えるのが日本橋かもしれない)

## ■歴史の変遷を見てきた石積み護岸

三川の水際は、舟の荷上げ場として古くから利用されてきた。水際が崩壊すると舟運上支障をきたすため強固にする必要上から、石材、木材が利用された。絵図に描かれている舟運で風景にある水際を見るときさまざまな形をした石が積まれている様子がわかる(図17)(図19)。屏風絵(図17)には、江戸城の濠の石積み形態が詳細に描かれている。日本橋川の流路は、この屏風絵に描かれている区間を占めており、現在でも常磐橋周辺部に往時のままの形で残されているところがある(写真1)。江戸中心部の舟運を支えた水辺の石積護岸は数百年にわたって江戸・東京の歴史・文化をさまざまな形となって残している。中でも土木的遺産として貴重な展示空間になりうる。

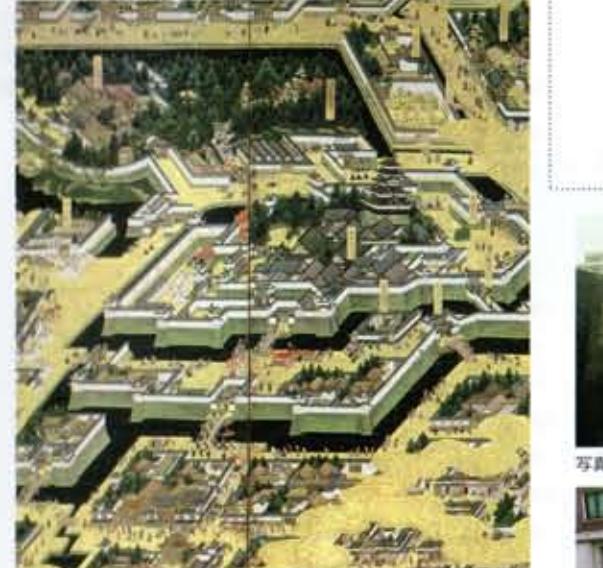


図17 「江戸図屏風」にある日本橋川を描いた部分をとりあげたもの。図面右中央から左下に流路が描かれているのが日本橋川である。周囲には石積みの形態が克明に表現されている。現在でもこの一角が残っている



写真1 藩城期に創設された常磐橋たとの石積み護岸



写真2 日本橋のたもとに残されている大石積みの様子



写真3 隅田川右岸に近年になってつくられた親水テラス



図19 藍染川(神田銀治町)



図18 「錦の渡」日本橋川(広重画)。水辺に石積みの表現がある

## ■風物詩を支える「橋」

江戸や明治期の絵師たちに描かれた絵図の中には、橋とそのたもとの広場で展開された町民のさまざまな姿に視点をあてた傑作が多くある。それらの中でも最も多くの作品があるのは、名橋として名高い「日本橋」である(図20)。神田川では、神田上水の水路橋として架けられた「水道橋」、隅田川では「岡国橋」であろう(図23)(図24)。

橋は、川の両岸を強固につなぐし、人と人、人と水辺(自然環境の場合もある)を結びつけたし、水上交通の「門」の役割を果たしてきた。その代表的なものが「日本橋」であり、三川に架かる橋群といえよう(図21)。人々の橋への想いは橋の建設者に伝わり、それをデザインによって伝えようと知恵を尽くしてきた。それゆえ橋がその街のシンボルになった。橋の造形デザインを見ていくと、架けられた時代の価値観、思想、文化性、技術力、人々の期待心などが結集して表現されており、貴重な展示資源となりうる。三川の舟下りをしながら名橋めぐりを楽しむ日が来るのを待望する。



図20 「職族立の図」日本橋(広重画)



図22 「日本橋」日本橋中央通り



図24 「東都両国ばし夏景色」橋本貞秀画(安政6年)



写真4 常磐橋の全貌



図23 「御茶の水・水道橋」神田駿河台



写真5 現在の日本橋中央部



写真6 現在の神田川と岡国橋の両辺

## ■建築・建造物・記念碑

三川地域に築造された江戸・明治期の著名な建築や建造物は、大震災(大正2年)、第二次大戦時の空襲などによってほとんどその優姿を消したが、日本銀行本店(明治29年竣工)、ニコライ堂(明治24年竣工)などが現存している。戦火を免れた昭和初期の作品は20数棟が現存しているので、展示資源として活用が可能なものもある。舟運で活気づいていた時代の名建築群(この中に有名な作家が住んでいた住居も含む)と対話するには絵図や写真、文学作品に目を通したり、それらが建っていた跡地に立ち、銘版、記念碑などを媒体としてイメージを膨らませる方法もある。絵図や写真になって残されている著名な建築群は展示空間のネットワークを構成する上で重要な拠点(セラライト)となりうる。<次ページへ続く>



図26 「町角に建つ城郭風の三階橋」。左上に日本橋川が表現されている



図25 日本橋附近の「第一国民銀行」(広重画)